

金融経済論 I

2008 年度冬学期／祝迫得夫(経済研究所)

Problem Set 3

(配布:2008 年 12 月 24 日; 提出:2009 年 1 月 ~~12 日~~→19 日)

- 提出方法:
- ① 1 月 19 日の授業の最後にハードコピーを提出する.
 - ② 1 月 19 日の午前 8 時までに, メールでtiw1@ier.hit-u.ac.jpに提出する.
(フォーマットはWord/ExcelかPDFのみ).

Question 1. コマーシャル・ペーパー

- (1) コマーシャル・ペーパー(CP)とは何か? 現在の日本ではどのような企業が, なぜ, どのくらい発行しているのか? 書籍やインターネット等で調べてまとめなさい.
- (2) 現在、世界的な金融危機・不況に対する対応策のひとつとして, FRBに続いて日銀もCPの買取りをすることをアナウンスしました. CP 買取りはどのような経路で, 景気対策・金融危機対策として役立つと考えられているのでしょうか? 新聞・雑誌・ネット等での報道を参考にまとめてください. その上で, 授業で議論した, 企業の成長や評判(“reputation”)と企業の資金調達手段の関係において, 中央銀行が他の資金調達手段ではなく企業の CP を買取ることの意味・是非について議論しなさい.

Question 2.

「象さんアイス」は創業したばかりの企業である. 象さんアイスは 700 万円の投資のために資金調達して, 新商品のアイス「赤しましま」か「黒しましま」のどちらかを発売する予定である. 象さんアイスが投資家には内緒で行った事前のマーケティング調査では, 夏の天候によって「赤しましま」と「黒しましま」からの利益は以下の表のようになるという結果が出ている. また安全資産利子率はゼロで, すべての経済主体はリスク中立だとする.

	来夏の天候	
	冷夏 (1/2)	猛暑 (1/2)
赤しましま	500 (万円)	1,000
黒しましま	250	1,150

- (a) 象さんアイスが 700 万円すべて株式で資金調達を行ったとすると、どちらの商品を発売するだろうか？

- (b) 象さんアイスが 500 万円を負債で資金調達し、200 万円を創業者自身が出資して株式の形で保有するものとする。赤しましま、黒しましまそれぞれを発売した場合の、債権保有者と株主（＝創業者）の利益のパターンを書き出せ。象さんアイスはどちらの商品を発売するだろうか？

- (c) 投資家にはどちらかは事前に分からないが、二つの新製品から得られる利益のパターンが表のようになるという情報が投資家にも伝わっていたものとする。(b)の投資家に情報が伝わっていない場合と比較して、象さんアイスの発行する負債の価格評価はどのようになるだろうか？ また象さんアイスはどちらの製品を発売するだろうか？